

第63期報告書

# KONDOTEC REPORT

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日



コンドートック株式会社

証券コード 7438

## 株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第63期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月

代表取締役社長 近藤 勝彦

## 当連結会計年度の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動も徐々に緩和し、緩やかな回復基調が続いているものの、個人消費の持ち直しは鈍く、また、上場企業を中心に設備投資に明るい兆しが見え始めるも、力強さに欠けるなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループ関連業界におきましては、公共投資は堅調に推移し、民間の建設投資も緩やかに増加するものの、住宅建設は駆け込み需要の反動の影響から抜け出せず、また、人手不足や円安による資材価格の上昇などもあり、依然として厳しい状況で推移しております。

このような状況のもとで、当社は自社製品の拡販、新規販売先の開拓や休眠客の掘り起こしなどの営業活動を展開するとともに、連結子会社である三和電材株式会社との事業拡大を図っております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は49,168百万円(前期比2.5%増)と増収になりました。

利益面につきましては、売上総利益率は前期の21.5%から0.4ポイント低下するも売上増加により、営業利益は3,303百万円(同1.0%増)、経常利益は3,408百万円(同1.2%増)となりました。なお、課税所得の減少により当期純利益は2,098百万円(同5.3%増)と増益になりました。

売上高  
491億68百万円  
(前期比 +2.5%)

営業利益  
33億3百万円  
(前期比 +1.0%)

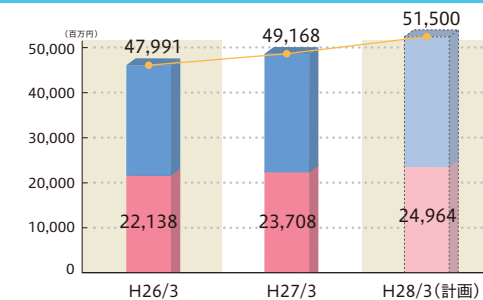
経常利益  
34億8百万円  
(前期比 +1.2%)

当期純利益  
20億98百万円  
(前期比 +5.3%)

## FINANCIAL HIGHLIGHT | 決算ハイライト

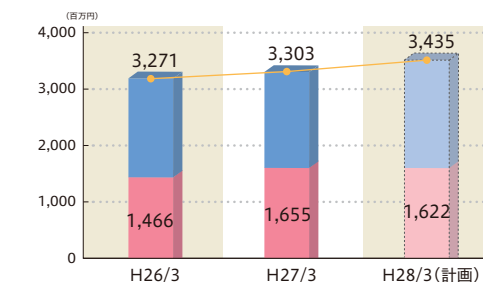
### 売上高

■ 通期  
■ 第2四半期



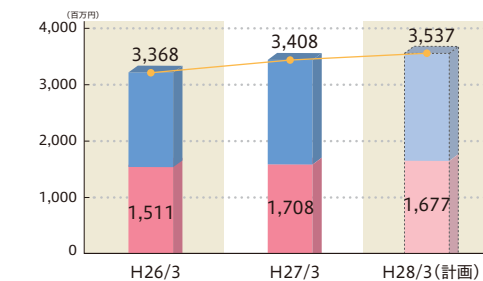
### 営業利益

■ 通期  
■ 第2四半期



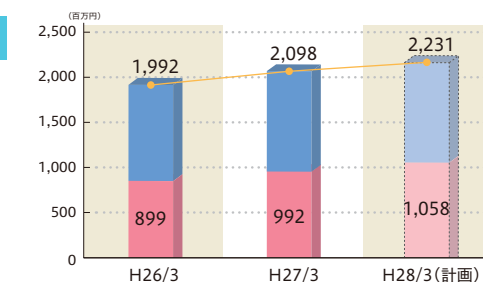
### 経常利益

■ 通期  
■ 第2四半期



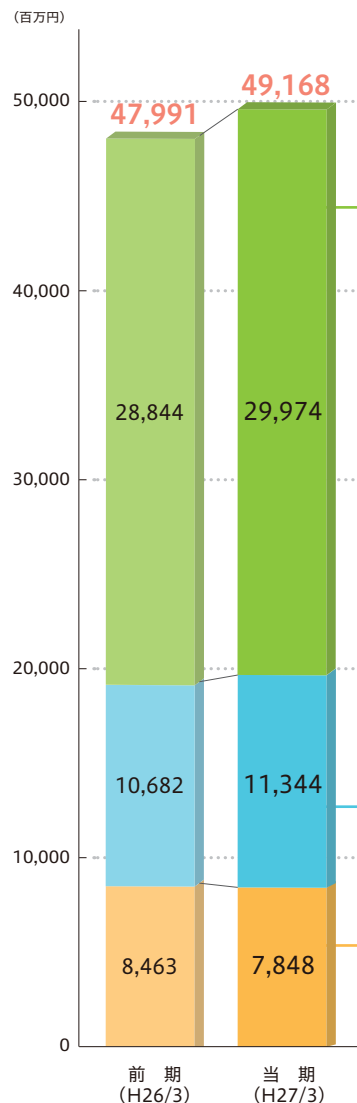
### 当期純利益

■ 通期  
■ 第2四半期



## セグメント別業績

### 売上高



### 産業資材

299億74百万円(前期比 +3.9%)

売上構成比 **61.0%**

土木・建築を始め、物流や船舶、電力、鉄道、営林、農園芸、環境、街路緑化、産業廃棄物関連などさまざまな業界に商材を供給している当セグメントは、住宅建設は減少したものの、インフラ整備・改修工事の増加を背景に、各資材が堅調に推移し、当セグメントの売上高は29,974百万円(前期比3.9%増)となりました。

主な製品・商品

- ターンバックル、シャックル、足場吊りチェーン、丸セパレーター、ワイヤロープ、各種チェーン、コンテナバッグ、ブルーシート、土のう袋、型枠部材、仮設足場、船舶・港湾関連資材、鉄道関連資材 他

### 鉄構資材

113億44百万円(前期比 +6.2%)

売上構成比 **23.1%**

鉄骨資材の指標となる推定鉄骨需要量は低調に推移しておりますが、物流倉庫や商業施設などの大型低層物件や耐震改修工事などの需要は堅調で、当セグメントの売上高は11,344百万円(前期比6.2%増)となりました。

プレース、アンカーボルト、ハイテンションボルト、ボルトナット類、鉄骨部材、溶接・塗装資材、機械工具、施工工事 他

### 電設資材

78億48百万円(前期比 △7.3%)

売上構成比 **15.9%**

主要取引先の個人住宅向け太陽光販売からの撤退や消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動及び今夏の天候不順により、太陽光関連商材や空調機器を中心に低調に推移した結果、当セグメントの売上高は7,848百万円(前期比7.3%減)となりました。

照明器具、空調機器、換気扇、分電盤、電線ケーブル、配線器具、エコキュート、太陽光発電機器、家電機器 他

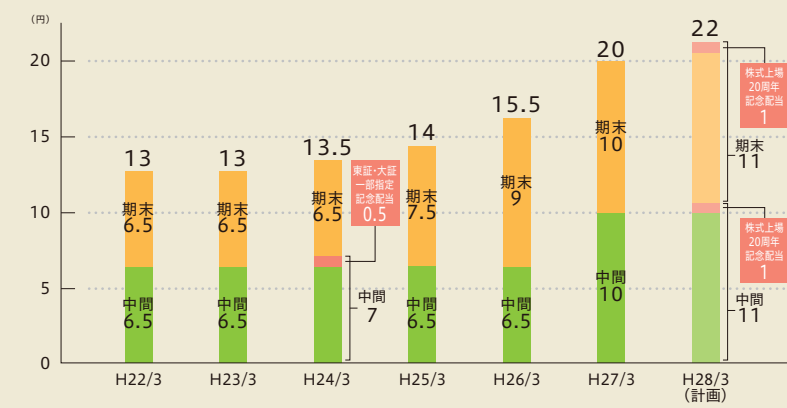
## 次期の見通し

### 平成 28 年 3 月期の連結業績予想

売上高 <b>515億円</b> (前期比 +4.7%)	営業利益 <b>34億35百万円</b> (前期比 +4.0%)
経常利益 <b>35億37百万円</b> (前期比 +3.8%)	当期純利益 <b>22億31百万円</b> (前期比 +6.3%)

## 配当金

当期配当(平成27年3月期) 中間配当 <b>10円</b> 期末配当 <b>10円</b>	次期配当予想(平成28年3月期) 中間配当 <b>11円</b> (記念配当1円) 期末配当 <b>11円</b> (記念配当1円)
--	--



(注)当社は平成24年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割に伴う影響を加味し、過及修正を行っております。

## TOPICS 1 新たな目標の設定

### 経営目標 ROE 10%以上

当社グループは、今期より自己資本当期純利益率(ROE)を主要な経営指標といたしました。M&A等による戦略的投資、成長に向けた積極的な事業投資の拡大を図りながら、収益力の向上に努めるとともに、資本効率の向上に取り組むことによりROE10%以上を目標としております。

なお、本年度中に策定予定の中期経営計画の中で本目標を改めて明確化いたします。

### 利益配分に関する基本方針 DOE 2.5%以上

配当につきましては、今期より連結業績、連結配当性向について十分留意しながら、連結純資産配当率(DOE)2.5%以上を目標といたしました。株主の皆様へ継続的・安定的に配当を行うことを基本方針といたしました。

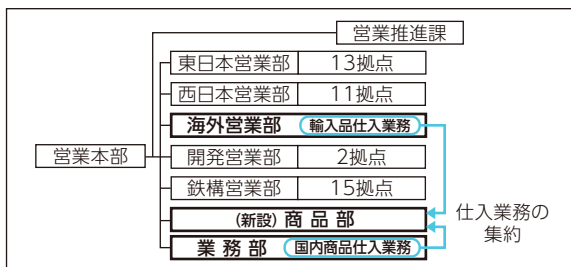
DOEとは、利益配分を示す配当性向と資本効率を示す自己資本当期純利益率(ROE)の2つの要素から構成され、当社の掲げる株主価値の創造に資する指標です。

## TOPICS 2 商品調達体制の強化(商品部新設)

昨今、当社の仕入高は売上の伸展に伴い拡大しており、商品調達体制を強化するため、業務部の国内仕入業務及び海外営業部の輸入品仕入業務を集約し、新たに「商品部」を新設いたしました。

この組織再編により、商品調達体制の精度を上げ、グループ収益のさらなる向上を図ってまいります。

所在地	大阪市港区福崎三丁目1番148号(業務部と併設)
開設日	平成27年5月1日



## TOPICS 3 当社IRキャラクターに「久場 鉄華」が就任しました。

IRroidの「久場 鉄華(くば てっか)」が当社専属担当に就任しております。

当社の株価に連動し、日々応援をしております。

詳細はIRroidホームページ(<http://ir-roid.com/>)をご覧ください。

### ※IRroid(アイアールロイド)とは…

日本経済新聞社系の(株)QUICKが国内外の若者層(20代~30代)を株式市場に取り込むために、上場企業を対象として、QUICK社独自で作成した株価連動型の人工知能プログラムです。

コンドーテック  
IRキャラクター「久場 鉄華」

© 2014 QUICK Corp. All Rights Reserved.



## TOPICS 4 当社ホームページが「最優秀サイト」に選ばれました。

日興アイ・アールが投資家や消費者の視点で、情報量や見やすさなどの観点から評価する全上場企業3,556社のホームページ対象のホームページランキングにて、当社ホームページが、2014年度「最優秀サイト」に選ばれました。

詳細は日興アイ・アールホームページ(<http://www.nikkoir.co.jp/>)をご覧ください。



連結貸借対照表

		(単位:百万円)				(単位:百万円)	
科目		当 期 (平成27年3月31日)	前 期 (平成26年3月31日)	科目		当 期 (平成27年3月31日)	前 期 (平成26年3月31日)
<b>■資産の部</b>				<b>■負債の部</b>			
<b>流動資産</b>		<b>25,376</b>	<b>24,412</b>	<b>流動負債</b>		<b>13,527</b>	<b>14,349</b>
<b>現金・預金</b>	現金・預金	7,626	5,636	支払手形・買掛金	4,567	6,023	支払手形・買掛金、電子記録債務及び未払金  支払方法の変更により、支払手形、未払金が減少し、電子記録債務が増加しております。
	受取手形・売掛金	12,683	13,311	電子記録債務	4,199	—	
	電子記録債権	508	87	短期借入金	630	800	
	たな卸資産	3,915	3,167	未払金	2,156	5,290	
	その他の流動資産	654	2,275	未払法人税等	588	861	
	貸倒引当金	△13	△66	その他の流動負債	1,385	1,375	
<b>固定資産</b>		<b>9,809</b>	<b>10,069</b>	<b>固定負債</b>		<b>1,427</b>	<b>1,348</b>
<b>有形固定資産</b>		<b>8,943</b>	<b>8,922</b>	再評価に係る繰延税金負債	188	207	
	建物・構築物	2,184	2,312	退職給付に係る負債	1,125	1,035	
	機械装置・運搬具	757	751	その他の固定負債	114	105	
	土地	5,847	5,752	<b>負債合計</b>	<b>14,954</b>	<b>15,698</b>	
	その他の有形固定資産	153	107	<b>■純資産の部</b>			
<b>無形固定資産</b>		<b>60</b>	<b>167</b>	<b>株主資本</b>	<b>21,294</b>	<b>19,813</b>	
	のれん	—	61	資本金	2,666	2,666	
	その他の無形固定資産	60	106	資本剰余金	2,434	2,439	
	投資その他の資産	<b>805</b>	<b>979</b>	利益剰余金	16,321	15,199	利益剰余金 当期純利益の増加に伴い、繰越利益剰余金が増加しました。
	投資有価証券	475	743	自己株式	△128	△491	
	その他の投資等	395	328	その他の包括利益累計額	△1,085	△1,039	
	貸倒引当金	△65	△92	その他有価証券評価差額金	288	447	
				繰延ヘッジ損益	3	3	
				土地再評価差額金	△1,520	△1,539	
				為替換算調整勘定及び少数株主持分	50	—	為替換算調整勘定及び少数株主持分 当期からタイ現地法人を連結の範囲に含めたことにより新たに発生しております。
				退職給付に係る調整累計額	92	49	
				新株予約権	23	9	
				少数株主持分	0	—	
				<b>純資産合計</b>	<b>20,231</b>	<b>18,783</b>	
				<b>負債・純資産合計</b>	<b>35,186</b>	<b>34,481</b>	

現金・預金につきましては、次ページの「連結キャッシュ・フロー計算書」をご参照下さい。

のれん  
当期において、のれんの償却が終了しました。

連結損益計算書

		(単位:百万円)	
科目		当 期 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)	前 期 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)
<b>売上高</b>		<b>49,168</b>	<b>47,991</b>
売上原価		38,794	37,663
<b>売上総利益</b>		<b>10,373</b>	<b>10,327</b>
販売費及び一般管理費		7,070	7,056
<b>営業利益</b>		<b>3,303</b>	<b>3,271</b>
<b>営業外収益</b>		<b>179</b>	<b>173</b>
受取利息配当金		20	14
仕入割引		129	139
その他の営業外収益		30	19
<b>営業外費用</b>		<b>74</b>	<b>75</b>
売上割引		61	60
支払利息		1	2
その他の営業外費用		11	13
<b>経常利益</b>		<b>3,408</b>	<b>3,368</b>
<b>特別利益</b>		<b>3</b>	<b>0</b>
固定資産売却益		2	0
負ののれん発生益		0	—
<b>特別損失</b>		<b>2</b>	<b>5</b>
固定資産除売却損		2	5
減損損失		—	0
<b>税金等調整前当期純利益</b>		<b>3,408</b>	<b>3,364</b>
法人税・住民税及び事業税		1,181	1,309
法人税等調整額		128	62
<b>少数株主損益調整前当期純利益</b>		<b>2,098</b>	<b>1,992</b>
<b>少数株主利益</b>		<b>0</b>	<b>—</b>
<b>当期純利益</b>		<b>2,098</b>	<b>1,992</b>

売上高  
公共工事や民間建築工事の増加などを背景に、各資材が堅調に推移し、売上高は前期比2.5%増と増収になりました。

営業利益  
総利益率は前期より0.4ポイント低下するも、売上増加により、営業利益は前期比1.0%増となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:百万円)	
科目		当 期 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)	前 期 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)
<b>① 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>1,818</b>	<b>1,887</b>
<b>② 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>828</b>	<b>△660</b>
<b>③ 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>△699</b>	<b>△389</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額		27	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		1,975	837
現金及び現金同等物の期首残高		5,636	4,798
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		14	—
現金及び現金同等物の期末残高		7,626	5,636
<b>① 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
たな卸資産の増加743百万円、仕入債務の減少178百万円及び法人税等の支払い1,452百万円等により資金を使用した一方で、税金等調整前当期純利益の計上3,408百万円、減価償却費の計上449百万円、売上債権の減少194百万円及び未払消費税の増加211百万円等により、1,818百万円の収入となりました。			
<b>② 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
信託受益権の取得1,357百万円、有形固定資産の取得658百万円及び子会社株式の取得86百万円等により資金を使用した一方で、信託受益権の償還2,945百万円等により、828百万円の収入となりました。			
<b>③ 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純減少額170百万円及び配当金の支払い526百万円等により、資金を使用したことにより、699百万円の支出となりました。			

(平成27年6月23日現在)

会社概要

社名	コンドーテック株式会社 (英文名 KONDOTEC INC.)
本社	大阪市西区境川二丁目2番90号 TEL 06-6582-8441(代表)
東京本社	東京都江東区南砂一丁目9番3号 TEL 03-5634-2241(代表)
設立	昭和28年1月14日
資本金	26億6,648万5千円
従業員	連結731名 単体610名
連結子会社	三和電材株式会社 KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd. 中央技研株式会社

役員

代表取締役会長	菅原 昭
代表取締役社長	近藤 勝彦
専務取締役	安藤 朋也
常務取締役	平田 茂
取締役	山田 清
取締役	宮 晴夫
取締役	矢野 雅彦
取締役(社外取締役)	徳田 勝
取締役(社外取締役)	金井 美智子
常勤監査役	河瀬 哲夫
監査役(社外監査役)	村辻 義信
監査役(社外監査役)	中川 雅晴

(平成27年3月31日現在)

株式の状況

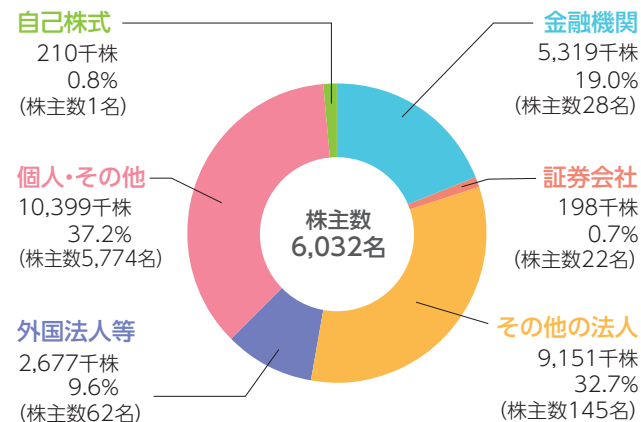
発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	27,957,000株
単元株式数	100株

大株主

株主名	持株数	持株比率
有限会社藤和興産	3,014千株	10.9%
ビビエイファーストリアルティ・デベロップメント・カンパニー・リミテッド	1,713千株	6.2%
日本ラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,702千株	6.1%
コンドーテック社員持株会	1,416千株	5.1%
大阪中小企業投資育成株式会社	1,247千株	4.5%
株式会社Fプランニング	900千株	3.2%
近藤 純位	802千株	2.9%
株式会社三菱東京UFJ銀行	753千株	2.7%
株式会社藤勝興産	676千株	2.4%
株式会社藤登興産	676千株	2.4%

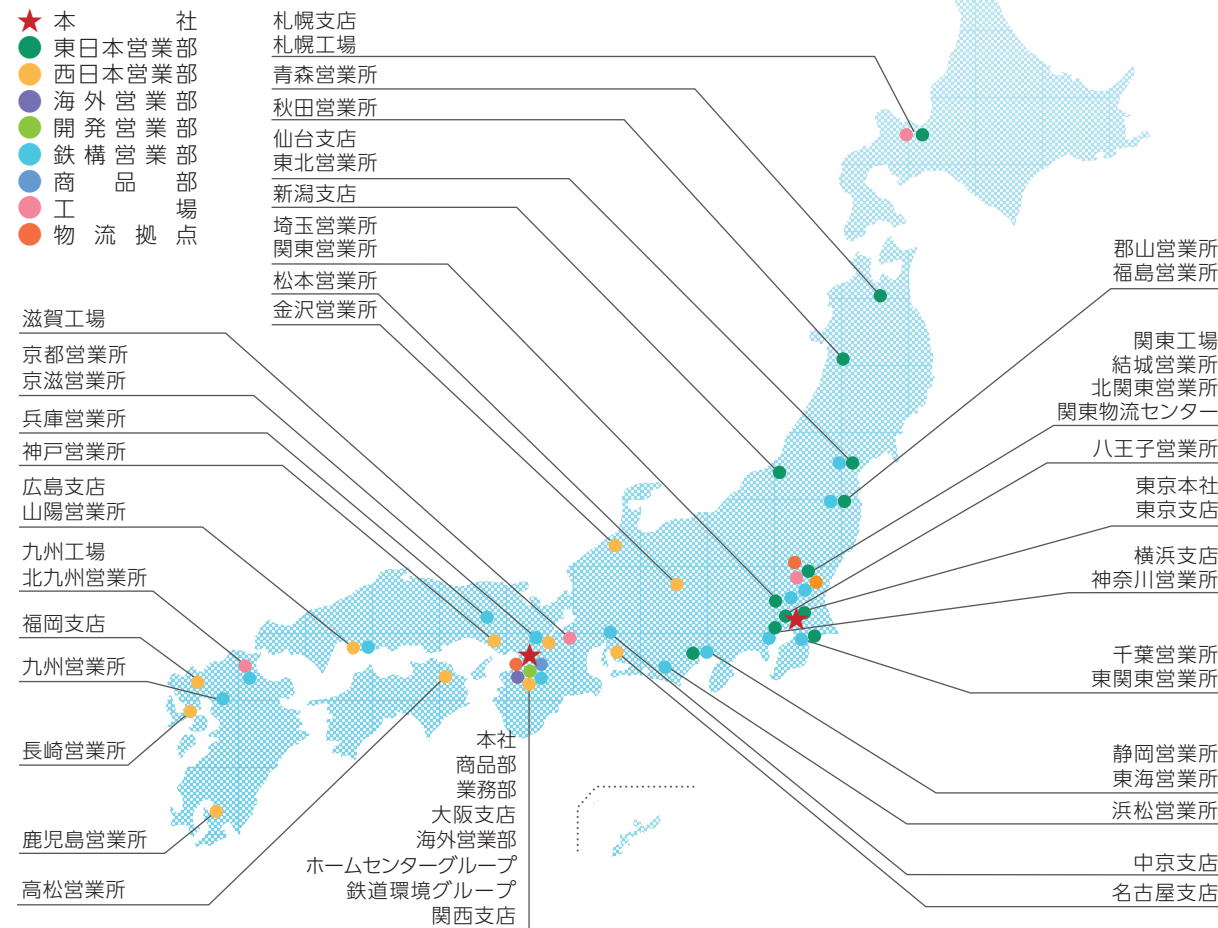
(注)持株比率は自己株式を除いて算出しております。

所有者別株式分布状況



当社営業拠点・工場

(平成27年6月23日現在)



グループ会社

三和電材株式会社(本社 名古屋市西区) 営業所13ヶ所  
KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd.(タイ・バンコク市)  
中央技研株式会社(滋賀県犬上郡)

## コンドーテックホームページのご案内

個人投資家の皆様に当社をご理解いただくため、当社の事業内容や強みをご紹介します「なるほど!!コンドーテック」をはじめ、会社説明会動画、決算ハイライト、開示資料、CSR、取扱製品・商品などさまざまなコンテンツをご用意しております。ぜひご覧下さい。

インターネットホームページ

<http://www.kondotec.co.jp>

コンドーテック

検索

## 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関

同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
☎ 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部

[株式に関する住所変更等のお届出及びご照会]

証券会社でお取引をされている株主様

- 郵便物送付先・電話お問い合わせ先  
**お取引のある証券会社になります。**  
※未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本店及び全国各支店でお支払いいたします。

特別口座に記録されている株主様

- 郵便物送付先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
- 電話お問い合わせ先 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
- お取扱店 三菱UFJ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店



平成27年6月発行

**コンドーテック株式会社**

〒550-0024 大阪市西区境川二丁目2番90号  
TEL 06-6582-8441 (代)



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

**UD FONT**

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



コンドーテックは低炭素社会実現のための国民的プロジェクト「Fun to Share」に加盟し、環境問題に取り組んでおります。